

# 第 139 回東邦医学会例会プログラム

平成 24 年 2 月 10 日(金) 午後 1 時～6 時 07 分  
東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

2 月 10 日(金)

当番教室:病理学講座/内科学講座(大森)神経内科

開会の辞 \_\_\_\_\_ 病理学講座 教授 石井壽晴

## A. 平成 22 年度プロジェクト研究報告

(発表:各 8 分, 質疑応答:各 2 分)

**座長:石井壽晴教授(病理学) 1～3 席(1:00-1:30)**

1. 皮膚組織修復における血管構造に関連した fibrocyte の発現様式 (8 分)  
○猪股直美, 岡田恵美, 遠藤剛史 (大森形成)
2. 卵細胞のアポトーシスにおける細胞周期の停止機構 (8 分)  
○土屋勇一, 三宅早苗(生化)
3. マウス卵母細胞における DNA 複製開始機構の解析 (8 分)  
○村井 晋(生化), 福田雄介 (大森産婦)

**座長:杉山 篤教授(薬理学) 4～6 席(1:30-2:00)**

4. 心房筋における脂質結合タンパク質を介した L 型  $Ca^{2+}$  チャンネルの新規な制御機構 (8 分)  
○中瀬古寛子 (薬理), リシャン ウル クライシュ (生体構造)
5. 脂質結合タンパク質複合体を介した脂質代謝調節機構についての解析 (8 分)  
○伊藤雅方(薬理), 小田哲子 (微細形態)
6. 新規脂質結合蛋白を介した心房筋における副交感神経活性および心拍リズム制御 (8 分)  
○丸山博子, 古川勝雄 (薬理)

**座長:有田秀穂教授(統合生理学) 7～10 席(2:00-2:40)**

7. 概日時計を制御するキナーゼ CK2 の活性振動機構の解析 (8 分)  
○田丸輝也 (細胞生理), 眞野容子 (微生物・感染)

8. 内在性神経幹細胞遊走能活性化分子の機能解析 (8分)  
○浜之上 誠 (細胞生理), 原科純一 (2脳)
9. 内側膝状体への GABA 性投射神経細胞の免疫組織化学的研究 (8分)  
○高柳雅朗, 小川麻里子 (生体構造)
10. 神経細胞における軸索の異常発生の機構解明について (8分)  
○井上由理子, 青柳里沙 (生体構造)

**座長: 近藤元就教授(免疫学) 11~13 席(2:40-3:10)**

11. 可溶性タンパク質抗原の免疫により惹起される免疫反応の解析 (8分)  
○田中ゆり子 (免疫), 山崎有浩(一般・消外)
12. 肺高血圧症におけるスフィンゴシン-1-リン酸(S1P)の関与 (8分)  
○太田宏樹(大森呼内), 嶋田博光 (1小児)
13. Amyloid  $\beta$  1-42 脳室内注入ラットにおける膨大部後皮質のインターニューロンと  $\alpha 7$  ニコチン性アセチルコリンレセプターの影響 (8分)  
○村上邦夫(生体構造), 五十嵐広明(微細形態)

**B. 一般演題**

(発表:各7分, 質疑応答:各2分)

**座長: 渋谷和俊教授(大森病院病理) 14~16 席(3:10-3:37)**

14. 尿膜管癌との鑑別に苦慮した尿膜管膿瘍の1例 (7分)  
○笠原瑞希, 岡 祐輔, 山辺史人, 上村修一, 高杉啓一郎, 小林秀行,  
田中祝江, 鈴木九里, 永尾光一, 中島耕一(大森泌尿器)  
石渡誉郎, 根本哲生, 渋谷和俊 (大森病院病理)
15. 他院植立インプラントトラブルの臨床的検討 (7分)  
○塚越 好, 藤本慶子, 堀江彰久, 福井暁子, 工藤泰一, 関谷秀樹 (口外)
16. 左側頭部難治性炎症にて発症した幼児側頭部 epidermoid の1例 (7分)  
○根本匡章, 原田雅史, 福島大輔, 北島 悟, 野本 淳,  
近藤康介, 原田直幸, 周郷延雄 (1脳)

## C. 特別講演

**座長:長尾二郎教授(第3外科) 17席 (3:37-4:07)**

17. 20年間の感染対策からみた日本の手術の優秀性  
-日本の手術患者は米国に比べて165倍も幸せ- (30分)

外科学第3講座 教授 草地信也

**座長:杉 薫教授(大橋循環器内科) 18席 (4:07-4:37)**

18. 薬物性QT延長症候群:現状と展望 (30分)

薬理学講座 教授 杉山 篤

## 教育講演 (4:37-6:07)

企画: 病理学講座/内科学講座(大森)神経内科

講演1 (講演35分, 討論10分)

**座長:石井壽晴教授(病理学講座)**

心筋架橋による心筋梗塞の発生 (35分)

石川由起雄(病理学講座)

講演2 (講演35分, 討論10分)

**座長:岩崎泰雄教授(大森神経内科)**

ヒトT細胞におけるインターロイキン-12のGMEB1, PI3K/Aktを介した  
抗アポトーシス作用 (35分)

川邊清一(大森神経内科)

閉会の辞 \_\_\_\_\_ 内科学講座(大森)神経内科 教授 岩崎泰雄

- 
- 注1) 一般講演, プロジェクト研究報告, 医学研究科推進研究報告の演者の先生は, 必ず例会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」(400字程度・構造化不要)と「\*Keywords」(英語3語以内)を出力紙とデータ(FD・CD・USB等)を受付にご提出になるか, e-mail添付でお送りください(E-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp)。\*Keywordsは東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。
- 2) 特別講演(企画講演含む)の先生は, 例会当日より4週間以内(締切日は依頼書に記載)に4000字程度にご講演内容をまとめて提出してください。

注:1)～2)とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2)につきましては, 詳細を受付におたずねください。

5号館地下臨床講堂 内線:3862